

各地方連盟自然保護担当者 殿

2015 年全国自然保護担当者会議の案内

2015 年 8 月 17 日

日本勤労者山岳連盟自然保護委員会

滋賀県勤労者山岳連盟の協力により、滋賀県竜王町で日本勤労者山岳連盟全国自然保護担当者会議を下記のように開くことになりました。

「豊かな自然は長年培ってきた将来にわたる国民の共有財産」という考えから、労山は山の自然保護活動として「全国いっせいクリーンハイク」を長年続け、今年で 42 年目を迎えました。労山の財産でもある「クリーンハイク」について、今後どのように展開して行くべきかについて議論をして、今後の方策を策定したいと思います。富士山の自然環境保護活動、とりわけ、清掃活動に積極的に取り組んでこられた環境 NPO 富士山クラブの活動をご講演いただき、さらに労山地方連盟の担当者にご報告していただくことになっています。

具体的な実施要綱、参加受け付けの書類につきましては、9 月初旬に送付することになりますが、日程を確保していただき多数のご参加をお願いします。

記

開催日程＝2015 年 10 月 17 日（土）13 時～18 日（日）

開催場所＝滋賀県・希望が丘文化公園・青年の城（会議および宿泊場所）

集合場所：12：00 野洲駅（東海道本線「琵琶湖線」区間）集合。近江鉄道バス
12：06 発「花緑公園行」に乗車。「西ゲート」で下車、西ゲートからは園内バス（約 15 分）で青年の城へ行く。

（12：06 発に乗れない方は野洲駅 12：35 発近江鉄道バス「村田製作所行」に乗車、「西ゲート」で下車下さい。会議には若干遅れるかもしれませんが園内バス手配など対応を考えたいと思います。）

テーマ：「全国いっせいクリーンハイクの今後のあり方について」

第 1 日目（10 月 17 日）：講演、報告会と懇親会

・講演と地方連盟の報告（13 時開始）

- ① 基調講演：富士山の自然環境保護、保全、再生活動を進める富士山クラブの活動と、清掃活動が果たした役割
 - ・ 講師：青木直子氏（特定非営利活動法人富士山クラブ、理事・事務局長）
- ② 一般講演：世界の山岳清掃活動（外国における例）
 - ・ 講師：花村哲也（全国連盟自然保護委員長・国際部長）

③ 地方連盟担当者報告

地方連盟を代表して、数連盟からの報告

(報告を希望する地方連盟は、事前に全国連盟のご連絡ください。)

・夕食 (入浴)

・懇親会 (会食後、20:30~22:00) : 各地方連盟からの差し入れを期待しています。

・宿泊 (青年の城)

第2日目 (10月18日) : 分科会 (2日目会議) と午後 (オプション) 登山・自然観察

・分科会 (午前中)

分科会のテーマについては3つぐらいを考えています。各地方連盟で希望がありましたら自然保護委員会までご連絡ください。

- ① 多様化する山岳スポーツ活動と登山の共生 (トレイルランニング、ウォーキング、ボルダリング、マウンテンバイクなど)
- ② 山の自然を汚さず、傷つけない登山・登山路の整備など山岳自然保護
- ③ 地球温暖化における高山植物や野生鳥獣の変化、被害実態と、登山者の役割

・午後 (オプション) ハイキングと自然観察 (詳細滋賀県連で調査中)

(三上山ハイキング登山)

13:30 青年の城発 (バス) で、近江富士「三上山」(432m) ハイキング登山を予定しています。野洲駅 17時帰着予定。

(希望が丘文化公園内、自然観察)

桜の森やかえでの森周辺を歩く予定。

●参加費用について

- ・各県連の参加者一人分の往復の交通費は労山自然保護委員会で負担します。
- ・宿泊費等の参加費は参加者負担となります。

参加費 6000円 (一泊二食付宿泊代、懇親会費用、資料代を含む。若干の増減はある。)

※1日目の夕食の後、交流会を予定しています。

各地方連盟からの差し入れを期待しています。

以上

申込み・問合せ先

《全国自然保護委員会 林 祥介、メール nd52123@ca2.so-net.ne.jp、
携帯 080-2006-2073》

全般的なお問合せ

《自然保護委員長 花村哲也。 thana@apricot.ocn.ne.jp、携帯 090-1186-5948》

滋賀県連へのお問合せ

《滋賀県連理事長 友永芳和。 yt19481013@yahoo.co.jp、携帯 080-4971-6231》